

玉名地域保健医療センターが 担う役割について

平成30年 4 月 玉名地域保健医療センター

1 現状と課題

◆玉名地域保健医療センターは、平成30年4月1日に公立玉名中央病院と経営統合を果たし、地方独立行政法人くまもと県北病院機構の一員となりましたが、新病院建設予定の平成33年度までは、現在の2病院体制で地域住民の健康を支えていきたいと考えます。

◆許可病床数 1 5 0 床

①一般病床 5 3 床（DPC病棟 看護体制 1 0 : 1）

②地域包括ケア病床 4 7 床

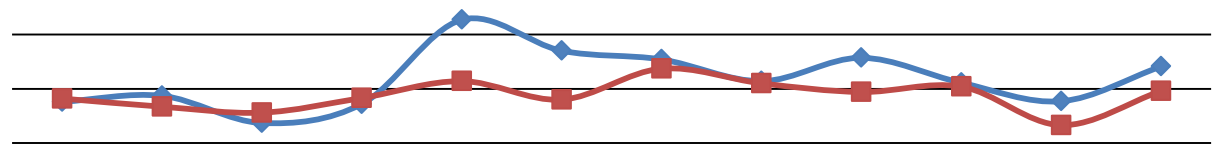
③医療療養病床 5 0 床（在宅復帰強化）

<入院患者数推移>

病棟	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
一般病棟	508	554	727	729	762	1,129	1,249	1,186	1,070	879
地域賦活ケア病棟	629	664	710	715	657	198	114	244	214	461
療養病棟	23	19	14	15	14	41	48	119	112	45
合計	1,160	1,237	1,451	1,459	1,433	1,368	1,411	1,549	1,396	1,385

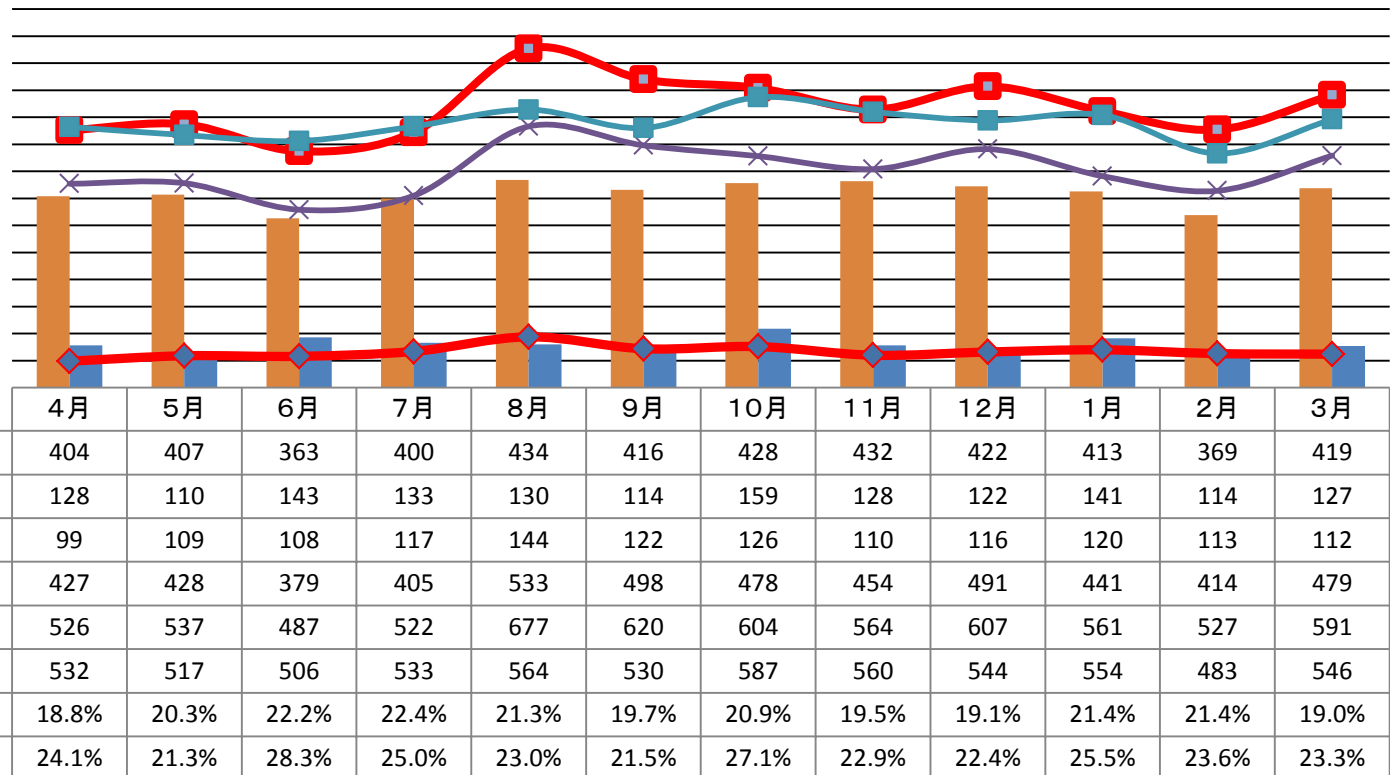
H29年度玉名地区の入院患者動向と当院シェア推移

玉名地区入院患者動向



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
◆ 平成29年度玉名地区合計	526	537	487	522	677	620	604	564	607	561	527	591
■ 平成28年度玉名地区合計	532	517	506	533	564	530	587	560	544	554	483	546

玉名地区当院シェア推移(入院)



☛ 平成29年度の玉名地区入院患者数累計は6,823名で対前年比5.6%(367名増加)増加。

☛ 30/3月、玉名地区における入院シェアは、19.0%で対前年比▲4.3%低下。

直近期の入院患者数推移と病床利用推移

＜H29年度 入院患者数推移＞

病棟	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般病棟	75	84	83	87	111	95	94	95	91	86	83	86	1,070
地域包括ケア病棟	15	20	20	27	22	17	21	8	14	17	16	17	214
療養病棟	9	5	5	3	11	10	11	7	11	17	14	9	112
合計	99	109	108	117	144	122	126	110	116	120	113	112	1,396

＜H29年度 病床利用推移＞

病棟	4月 利用率	5月 利用率	6月 利用率	7月 利用率	8月 利用率	9月 利用率	10月 利用率	11月 利用率	12月 利用率	1月 利用率	2月 利用率	3月 利用率	合計
一般病棟	83.0%	86.0%	82.5%	96.5%	97.0%	83.5%	71.1%	65.2%	71.7%	79.8%	88.0%	86.9%	82.6%
地域包括ケア	97.4%	98.1%	97.3%	98.8%	99.2%	97.4%	96.6%	96.2%	97.1%	96.2%	99.0%	99.1%	97.7%
療養	99.1%	100.0%	99.9%	97.5%	99.3%	97.7%	98.8%	96.3%	95.7%	98.3%	97.6%	96.6%	98.1%
全体	92.9%	94.5%	92.9%	97.5%	98.4%	92.6%	88.3%	85.3%	87.7%	91.1%	94.6%	94.0%	92.5%

収支推移

<収支の推移>

損益計算表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計
平成27年 度	医業収入(千円)	161,343	162,287	168,855	175,304	167,477	170,455	167,650	152,621	178,407	167,249	175,729	186,323	2,033,700
	医業経費(千円)	167,865	161,521	166,977	171,708	164,284	170,359	167,042	167,028	176,477	165,927	179,207	187,375	2,045,770
平成28年 度	医業収入(千円)	187,399	186,855	183,697	176,160	188,583	178,841	187,795	172,156	190,448	165,762	162,533	177,166	2,157,395
	医業経費(千円)	193,409	186,391	182,754	179,889	185,319	182,271	182,727	178,943	189,372	165,597	165,929	178,935	2,171,536
平成29年 度	医業収入(千円)	166,299	160,853	163,622	159,877	185,740	168,247	183,693	169,514	189,214	170,765	165,266		1,883,090
	医業経費(千円)	171,180	173,468	176,414	167,338	184,614	176,799	180,214	180,927	187,253	170,857	176,677		1,945,741
	H25年度損益 〔千円〕	-28,096	-7,281	589	1,046	-8,809	-14,551	-13,181	-10,621	-10,221	-10,295	-16,354	-14,010	-131,784
	H26年度損益 〔千円〕	-26,812	-16,973	-8,433	2,558	1,436	-6,489	-6,737	-1,743	-2,626	-3,226	-7,471	1,087	-75,429
	H27年度損益 〔千円〕	-6,522	766	1,878	3,596	3,193	96	608	-14,407	1,930	1,322	-3,478	-1,052	-12,070
	H28年度損益 〔千円〕	-6,010	464	943	-3,729	3,264	-3,430	5,068	-6,787	1,076	165	-3,396	-1,769	-14,141
	H29年度損益 〔千円〕	-4,881	-12,615	-12,792	-7,461	1,126	-8,552	3,479	-11,413	1,961	-92	-11,411		-62,651

<医療センターの課題>

①診療科の維持(医師確保)と収益面

平成25年度▲131百万の赤字計上後、平成28年度▲14百万(病院事業は黒字)まで改善したものの平成29年度は医師の退職・患者数の減少により、売上減少。現在の診療科を維持し、安定した収益の確保に努める。

②入退院支援に対する取り組み

医師会病院として紹介患者を100%受入してきた経緯から、退院困難患者が増加しており、適正な退院が出来るよう、入院時からの支援に取り組む。

2 今後の方針

医師会からの流れを持つ、
玉名地域保健医療センターの4つの強み

統合医療

**医師会との連携による在宅医療後方支援と
医療介護連携**

**摂食嚥下
栄養**

**地域包括
ケア病棟**

【地域において今後担うべき役割】

➤ **医療センターが持つ、以下の4つの強みを生かし、回復期を中心とした医療の提供を強化していく。**

地域包括ケア病棟

DPC対象外等の急性期では 受け入れにくい亜急性期患者の受け皿。レスパイト入院等をふくめた幅広い対応

統合医療

がん難民や第3のがん治療への取組
温熱療法、免疫療法
低容量化学療法
水素療法・鍼灸 等

医師会との連携による在宅医療後方支援と医療介護連携

在宅診療患者の緊急時の受入、医療介護福祉施設、等多職種連携の機能

摂食嚥下栄養

口から食べることを諦めない。フレイルやサルコペニア等、地域栄養との関連。
誤嚥性肺炎の効果的治療

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【① 4 機能ごとの病床のあり方 その1】

単位：床

病床機能	2017年(平成29年)	2023年(平成35年)	2025年(平成37年)
高度急性期		18	18
急性期	53	294	294
回復期	47	90	90
慢性期	50		
その他			
合 計	150	402	402

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【① 4 機能ごとの病床のあり方 その2】

2017年 玉名地域保健医療センター

急性期 53床 地域包括ケア47床 慢性期50床 合計150床

➤ **新病院建設までの期間、医療センターは、回復期を中心とした医療の提供を行い、地域医療に貢献していく。**

2023年 統合後の新病院(2021年)

高度急性期18床 急性期294床 回復期90床 合計402床

※新病院開設時、慢性期病床の受け皿になって頂くよう、玉名郡市近隣の慢性期病床を保有する病院と調整会議を行っている。

3 具体的な計画

(1) 今後提供する医療機能に関する事項

【②診療科の見直し】

	現時点 (2018年4月時点)	2025年	理由・方策
維持	新病院開院まで、2病院体制を維持	2021年4月新病院開院	既存診療科の充実・医師確保
新設			
廃止			
変更・統合	2018年4月経営統合	2021年4月新病院開院	地域完結型で質の高い医療提供を目指す

3 具体的な計画

(2) 数値目標

	現時点(2018 年 3 月時点)	2025年
①病床稼働率	一般病棟 92.1% 地域包括病棟 96.0% 療養病棟 92.1% 全体 93.3%	新病院 一般病床 平均在院日数 14日 病床稼働率 90%
②紹介率	84.1%	新病院 65%
③逆紹介率	施設基準対象外	新病院 100%

3 具体的な計画

(3) 数値目標の達成に向けた取組みと課題

【取組みと課題】

① 診療科の維持(医師確保)と収益面

新病院開院までは、公立玉名中央病院と協力し診療科維持を図る。

② 入院患者の確保

回復期を中心とした受け皿機能を強化し、公立玉名中央病院、玉名郡市医師会、施設等からの患者受け入れを取り組む。

③ 入退院支援に対する取り組み

予定入院患者の入院前からの関与を増やし、病院・開業医・老健施設等との連携強化に努め、病床稼働の向上を図る。

そのため、本年新設した、「患者支援・退院支援部」と病床調整担当との情報共有を強化し適正な退院を促していく。

4 その他特記事項

【〇〇〇〇】

＜記入要領＞

- 前記以外の項目で、地域調整会議に特に説明したい事項がありましたら、記入してください。